

# 平成26年度病床機能報告 集計結果（東京都）

## 報告項目及び集計状況

### (1) 報告項目

#### I 病床が担う医療機能（定性的な基準による自己申告に基づく報告）

一般病床及び療養病床の医療機能について、病棟単位で「現状」と「今後の方向」を報告。

医療機能の名称	医療機能の内容
高度急性期機能	○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能
急性期機能	○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
回復期機能	○急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能 ○特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能）
慢性期機能	○長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 ○長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

- 【時点】 ア 現在の医療機能（平成26年7月1日現在）  
 イ 6年が経過した時点における医療機能の予定  
 ウ 2025年度（平成37年）時点における医療機能…任意の報告項目

### II その他の具体的な項目

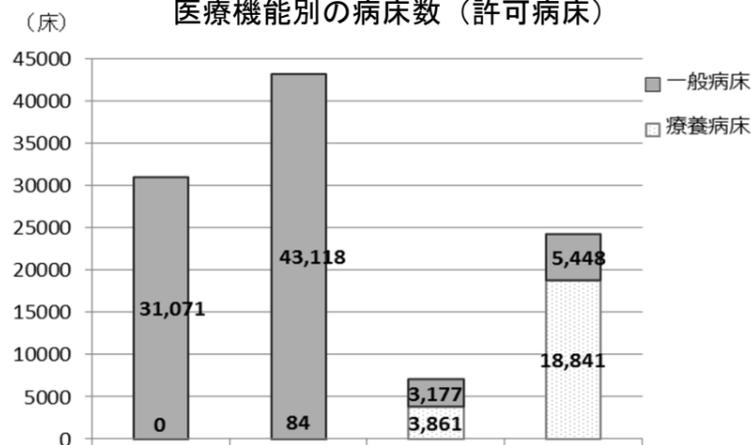
- ①構造設備・人員配置等に関する項目  
 病棟ごとの病床数・人員配置・機器、入院患者の状況など  
 ②具体的な医療の内容に関する項目  
 平成26年7月審査分（6月診療分）レセプト等から必要項目を集計（病院ごと）

### (2) 医療機能別許可病床数集計状況（平成27年3月31日現在）

区分	全体	うち	
		病院	有床診療所
集計医療機関数 (%)	878 (89.8%)	585 (99.5%)	293 (75.1%)
集計病床数	106,064	102,880	3,184
対象医療機関数	978	588	390

## 東京都における医療機能別許可病床数の報告状況

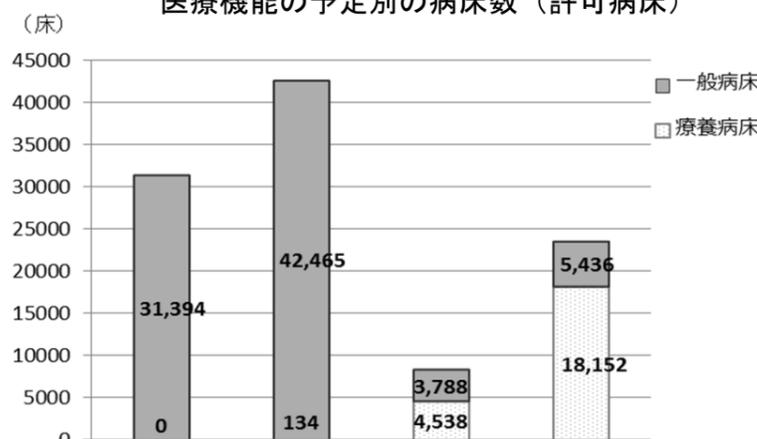
2014年（平成26年）7月1日時点の医療機能別の病床数（許可病床）



(注) 集計対象施設のうち、無回答の病床が464床分あり、上表には含めていない。

参考	全国構成比 (3/18公表データ)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
全国構成比	15.5%	47.1%	8.9%	28.5%	100.0%	

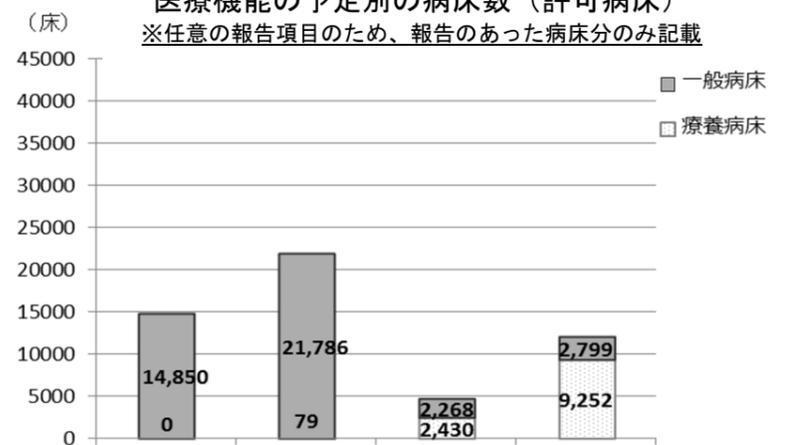
6年が経過した日における医療機能の予定別の病床数（許可病床）



(注) 集計対象施設のうち、無回答の病床が157床分あり、上表には含めていない。

参考	全国構成比 (3/18公表データ)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
全国構成比	16.1%	44.7%	11.4%	27.8%	100.0%	

【参考】2025年（平成37年）7月1日時点の医療機能の予定別の病床数（許可病床）  
 ※任意の報告項目のため、報告のあった病床分のみ記載



(注) 本項目は、任意の報告項目であり、報告のあった病床分のみ記載している。

参考	全国構成比 (3/18公表データ)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
全国構成比	17.9%	42.7%	12.1%	27.2%	100.0%	